

2022 YBC ルヴァンカップ

帆走指示書 (SI)

1. 適用規則

- 1.1 本レースには、『セーリング競技規則 (RRS) 2021-2024』に定義された規則が適用される。
- 1.2 レース公示ならびに帆走指示書により変更されたものを除き、矛盾が生じた場合は、帆走指示書が優先される。

2. 競技者への通告

競技者への通告は「LINE OPENCHAT」を使用して掲示する。「LINE」アプリケーションソフトウェアをレース当日までにインストールの上、下記 URL の「レース Web サイト」の「公式掲示板」から本レース専用の「LINE OPENCHAT」にアクセスする事。その時のニックネームは、「船名ーセイル番号」で参加する事（例、江の島IVー6353）。また、海上にては本部船あるいは運営艇より口頭で行うことがある。

レース Web サイト : <https://www.eyc-levaincup.com/>

LINE OPENCHAT : <https://line.me/ti/g2/jy5hcl20aBrHLAXIebSlRg>

3. 帆走指示書の変更

帆走指示書の変更は、それが発効する当日のレーススタートの1時間前までに、本レース専用「LINE OPENCHAT」に掲示する。また、海上にては予告信号前までに掲示する。

4. 行動規範

競技者および支援者は、レース委員会からの合理的な要求に応じなければならない。

5. 日程及びレースの予告信号予定時刻

2022年11月20日(日)

8:30 出港申告 : 「レース Web サイト」の「出港・帰港申告書」に必要事項を記入して送信する事。

9:00 出港申告終了

※スキッパーズミーティングは実施しない。

9:55 予告信号

※帰港の際は「レース Web サイト」の「出港・帰港申告書」に必要事項を記入して送信する事。

16:00 表彰式、パーティー : ハーバー棟2階

※ レースが実施できない場合でもパーティーは実施予定

※ 新型コロナウイルス対策のため、マスク着用、手指消毒の事。

※ 結果は表彰式終了後、「レース Web サイト」に掲載する。

6. レースの成立

- 6.1 このレースは1レースをもって成立する。
- 6.2 天候、その他の事情により、途中の回航マークにてコース短縮をする場合がある。
- 6.3 実施できない場合の順延は行わない。

7. クラス旗

クラス旗はグリーン旗とする。

8. レース旗

参加艇は、バックステー（ない場合は、それに代わるポールなどをスターンに設置し）に江の島ヨットクラブ旗またはグリーン旗を掲げなければならない。

レース旗を所持していない艇は江の島ヨットクラブに問い合わせる購入すること。

9. レースエリア

レースエリアは湘南港江の島沖 C 海面から浮漁礁相模 3 号および烏帽子岩との間の海面とする。

10. コース

10.1 コース 1

スタート / 江の島沖 C 海面→A 海面手前誘導ブイ（反時計廻り）→烏帽子岩（反時計廻り）
→浮漁礁相模 3 号（反時計廻り）→フィニッシュ / 江の島沖 C 海面

10.2 コース 2

スタート / 江の島沖 C 海面→浮漁礁相模 3 号（時計廻り）→烏帽子岩（時計廻り）
→フィニッシュ / 江の島沖 C 海面

10.3 コースの決定

予告信号の前に、本部船に帆走すべきコースのコース旗を掲示する。

数字旗 1 : コース 1

数字旗 2 : コース 2

コースのおおよその距離は、コース 1 の場合約 18 マイル、コース 2 の場合約 16 マイルである。

10.4 コース 1 の場合は予告信号前に、最初のレグのおおよそのコンパス方位を本部船に掲示する。

11. コースの短縮

11.1 コースを短縮する場合は、RRS32 に従い行われる。

11.2 烏帽子岩においてフィニッシュする時は、烏帽子岩の頂上と、『江の島ヨットクラブ旗』と青色旗を掲げた運営艇の S 旗を掲揚するポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。

コース 1 に於いては、運営艇を右側に見てフィニッシュする。

コース 2 に於いては、運営艇を左側に見てフィニッシュする。

11.3 浮漁礁相模 3 号においてコースを短縮する場合は、浮漁礁の頂上と、『江の島ヨットクラブ旗』と青色旗を掲げた運営艇の S 旗を掲揚するポールとの間をフィニッシュ・ラインとする。

いずれのコースの場合も運営艇を右側に見てフィニッシュする。

12. マーク

12.1 スタートマークは、スターボードエンドに位置する『江の島ヨットクラブ旗』を掲揚する本部船とポートエンドに位置するオレンジ色の三角ブイとする。

12.2 回航ブイはオレンジ色の三角ブイとする。

12.3 フィニッシュマークは、スターボードエンドに位置する『江の島ヨットクラブ旗』を掲揚する本部船または運営艇とポートエンドに位置するオレンジ色の三角ブイとする。

13. スタート

13.1 レースは、RRS 26 を用いて、予告信号をスタート信号の 5 分前としてスタートさせる。

13.2 スタート・ラインは、スターボード端にあるスタートマーク（本部船）上のオレンジ旗を掲揚しているポールと、ポートの端にあるスタートマーク（オレンジ色の三角ブイ）のコース側の間とする。

13.3 スタート信号の 10 分より後にスタートする艇は、「DNS」と記録される。
これは RRS 付則 A5 を変更している。

14. フィニッシュ

フィニッシュ・ラインは、スターボードの端にあるフィニッシュマーク（本部船または運営艇）上に青色旗を掲揚しているポールと、ポートの端のフィニッシュマーク（オレンジ色の三角旗）のコース側の間とする。

15. タイムリミット

15.1 タイムリミットは、2022 年 11 月 20 日 15 : 00 とする。

15.2 タイムリミット内にフィニッシュしない艇は、審問なしに「フィニッシュしなかった(DNF)」と記録される。これは RRS 35 および付則 A4、A5 を変更している。

16. 抗議と救済の要求

16.1 抗議書は陸上本部で入手できる。抗議、救済要求および審問の再開の要求は、適切な時間内に陸上本部に提出されなければならない。

16.2 抗議締切時間は、レース終了後 60 分とする。

16.3 レース委員会またはプロテスト委員会による抗議の公示を RRS61.1(b) に基づき伝えるために抗議締切時間までに本レース専用「LINE OPENCHAT」に掲示する。

16.4 本帆走指示書の 18、20、21、22 および 25 項の違反は、艇による抗議の根拠とはならない。これは RRS 60.1(a) を変更している。これらの違反に対するペナルティーは、レース委員会またはプロテスト委員会が決めた場合には、失格より軽減することができる。

17. 順位の算出

17.1 各艇の所要時間から EYC レース委員会で決定する修正時間係数を掛け、修正時間を求め、修正時間の小さい方を上位とする。修正時間の計算においてはタイムオンタイム方式を採用する。これは RRS 付則 A4 を変更している。

17.2 修正時間が同じ場合は、レーティングの数値の小さい方の艇を上位とする。

17.3 当レースではハンディキャップは採用しない。

18. 安全規定

18.1 出港申告

レース艇は「5. 日程及びレースの予告信号予定時刻」に記載された時刻・方法により出港申告をすること。

18.2 チェックイン

レース艇はスタート時刻 15 分前までに、本部船近くを通過し、艇名と乗艇人数の確認を受けること。

18.3 救命胴衣

競技者は乗艇中、必ず適正な救命胴衣を着用すること。これは RRS 40.2 を変更している。

18.4 帰着申告

レース艇は、「5. 日程及びレースの予告信号予定時刻」に記載された時刻・方法により帰着申告をすること。

18.5 リタイヤおよび事故があった場合は速やかにレース本部に対し、本レース専用「LINE OPENCHAT」または電話を使用して報告すること。

レース本部電話番号 : 0466-22-0261 江の島ヨットクラブ

19. 運営艇

レース運営艇の標識は次の通りとする。

本部船 『江の島ヨットクラブ旗』を掲揚したクルーザー 『SPIC』を予定

運営艇 『江の島ヨットクラブ旗』を掲揚したモーターボート 『EYC レスキュー』を予定

20. ごみの処分

ごみは、各参加艇が持ち帰ること。

21. 無線通信

緊急の場合を除き、レース中の艇は無線送信も、すべての艇が利用できない無線通信の受信もしてはならない。この制限は、携帯電話による「レース Web サイト」および本レース専用「LINE OPENCHAT」へのアクセス、レース本部へのリタイヤ報告、全レース艇が同じように受信できる情報（GPS、天気予報、海象気象に関する情報）には適用しない。

22. エンジンの使用

落水者救助、遭難艇救助、他の船舶との衝突回避、離礁その他の緊急かつ切迫した事態に対処するためにエンジンを使用することができる。ただし、エンジンを使用した場合は、その状況（使用した目的・時間・場所等）をフィニッシュ後レース委員会に速やかに報告しなければならない。

23. 賞

優勝艇に「YBC ルヴァンカップ」を与える。

24. リスクステートメント（責任の否認）

RRS 3 には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇にのみある。』とあります。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリングには内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることとなります。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがあります。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な傷害、死亡のリスクです。よって主催団体は、大会の前後、期間中に生じた物理的損害または身体障害もしくは死亡によるいかなる責任も負いません。

また、万一新型コロナウイルスに感染された場合も主催団体は責任を負いません。

25. 保険

各参加艇は、レース期間中、有効な第三者賠償責任保険に加入していなければならない。

26. レース開催の中止

レース開催を中止する場合は当日決定し、本レース専用「LINE OPENCHAT」に掲示する。また、レース本部に電話で問い合わせることもできる（電話番号は 18.5 に記載）。

27. 規則違反によって生じた損害の補償

主催団体は、規則等に違反した艇の乗員に対して、その規則違反によって生じたすべての損害の補償を命じることができる。その損害の補償に関しては、主催団体の裁定に従うものとする

以上

付属文書

コースの指定は予告信号前に本部船に掲げる数字旗で指示する。

☆ 浮漁礁の回りには遊漁船が複数停船していることがある。必ず避けて回航のこと。

☆ 鴨根、サク根に十分注意すること。 付属のブイが流れているので回航時注意のこと。

「コース 1」：数字旗 1

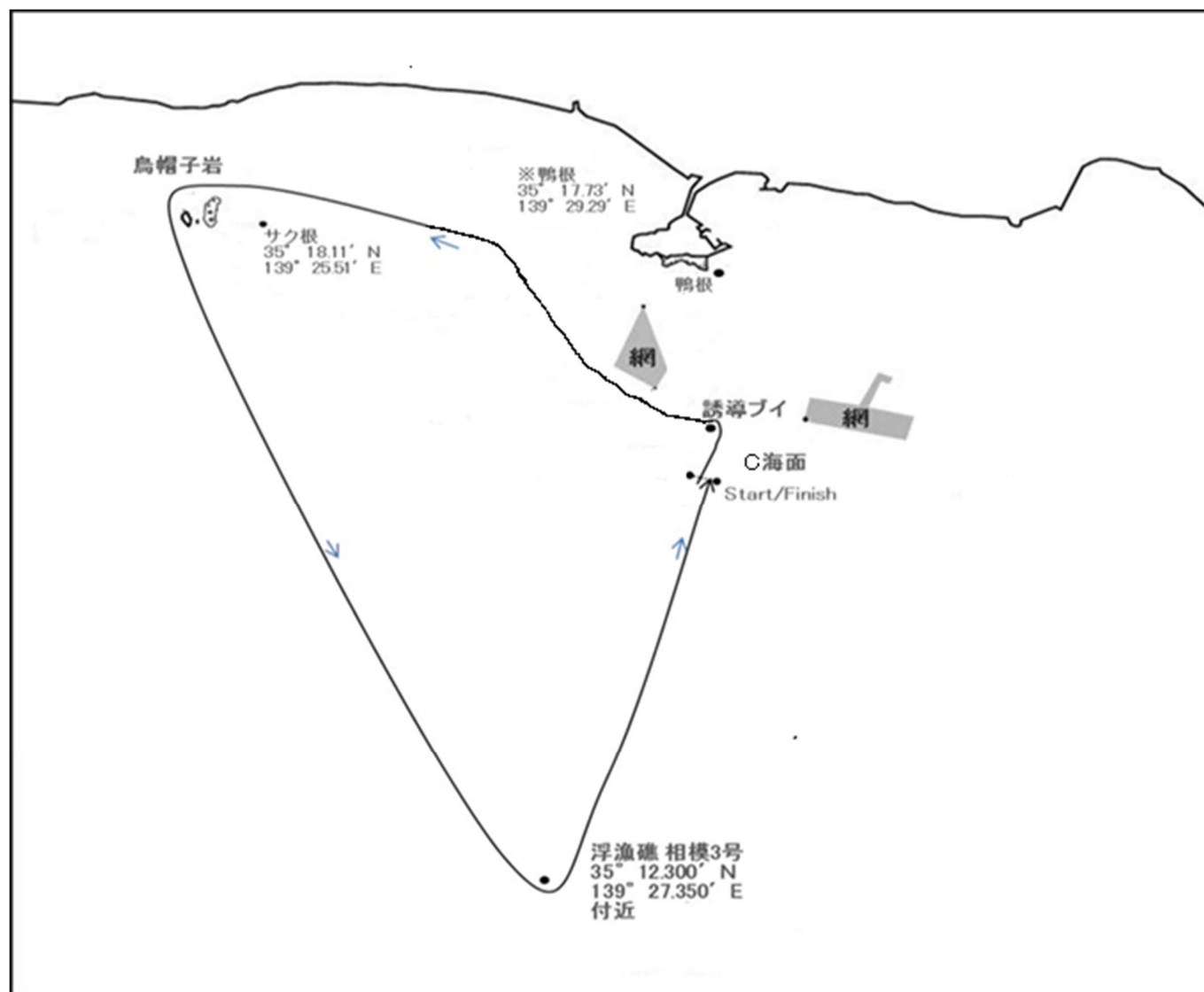
スタート / 江の島沖 C 海面

→ A 海面手前誘導ブイ（反時計回り）

→ 烏帽子岩（反時計回り）

→ 浮漁礁相模 3 号（反時計回り）

→ フィニッシュ / 江の島沖 C 海面



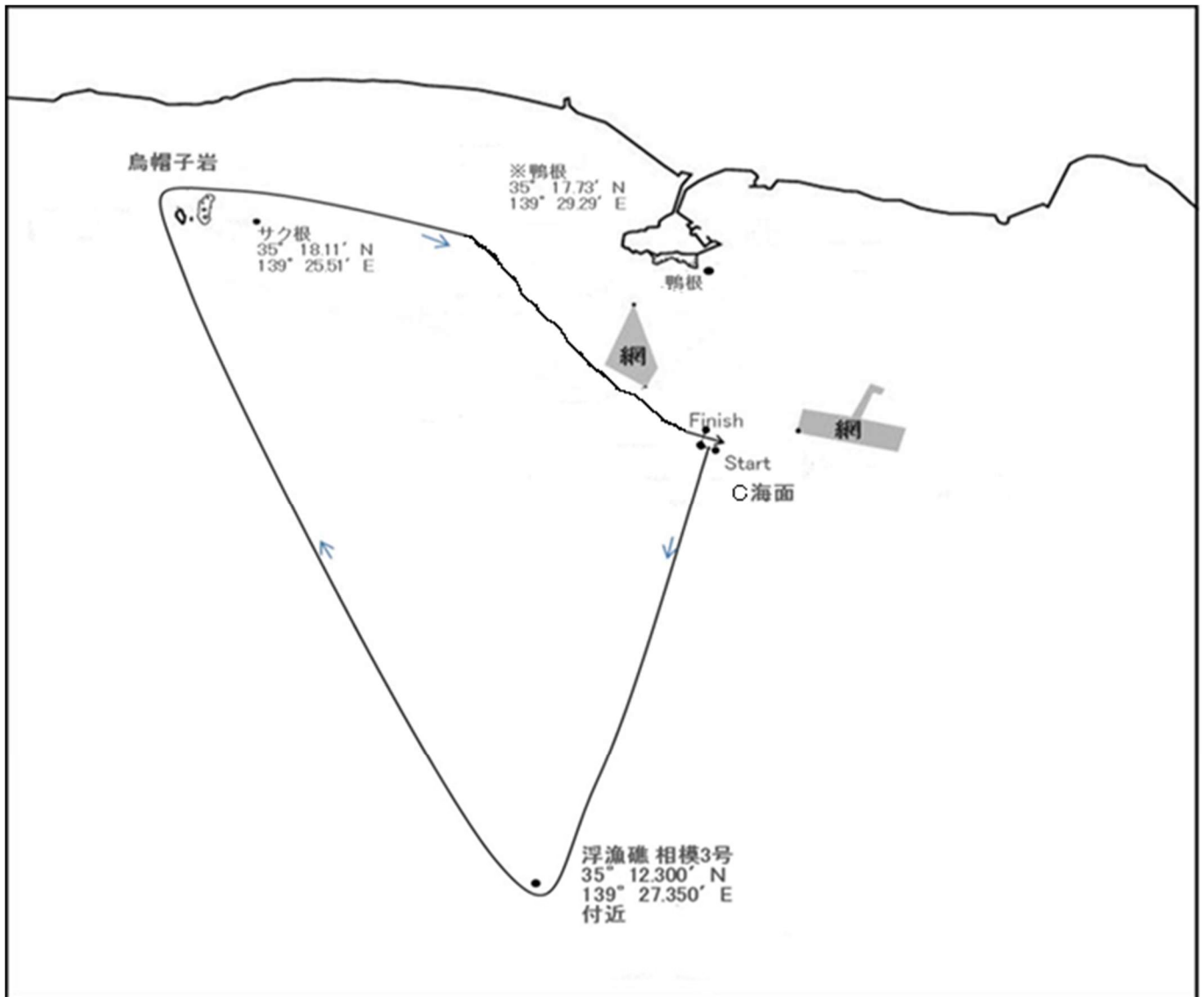
「コース 2」：数字旗 2

スタート / 江の島沖 C 海面

→ 浮漁礁相模 3 号 (時計回り)

→ 烏帽子岩 (時計回り)

→ フィニッシュ / 江の島沖 C 海面



浮漁礁 相模 3号 写真 (2018年12月8日 撮影)

